



FUKUI
PHOENIX
ROTARY CLUB

Weekly Bulletin



TITLE DESIGN

あいらー



世界に希望を生み出そう

2023～24年度 国際ローター・アワードR・マッキナリー会長



本日の例会 第1409回

2024年6月25日(火)

最終例会

前回 6月11日(火) 第1408回例会

会長挨拶 岡本紀和会長



皆様本日も例会御出席ありがとうございます。

本日でこの会場での例会は最後となります。再来週はまつや千千で最終例会ということで、私の年度もあっという間に終わりを迎え、来月には牧野年度のスタートとなります。昨今の今頃を思い返しますと私みたいなものがロータリークラブの会長が務まるのかと、毎日不安でいっぱいでしたが福井フェニックスの皆さんに支えられ、なんとか次回の最終例会を迎えられそうであり心から感謝申し上げます。

能登半島地震につきまして、松原パストガバナーのお知り合いのロータリアンを通じまして、珠洲の手前の内灘にあります能登町の能都ロータリークラブへの支援を検討していただいているところであります。先日の2日早朝の強い揺れの後日に、三宅一宏会長にメールにて改めて御見舞いと支援の意思を伝えさせていただきました。

早々にお返事を頂き、震災直後に比べればだいぶ日常を取り戻しつつ有る事や、会員家族にも大きな被害は無かったと仰っておりました。支援については理事会でも話をしているところで、まだまだ何をすれば良いのか分からない状態ではありますが、その際はご協力いただければ助かります。と言うことでございますので今後決定次第クラブとして支援をさせていただきますので宜しくお願いいたします。

加えて、ロータリーの友5月号の18～22ページに国内の各RCが行った支援活動が掲載されています。その中でも大阪中央RCが能都RCと共に行った支援が見開きページで紹介されています。1月には支援物資5.5tを届け、2月にはキッチンカーで食事の提供をし、デリバリーバイクと道中の悪路にも対応できるオフロードバイクも持ち込み、少人数で避難生活をされている避難所数カ所にも届けたられ、非常に被災者の方々に喜ばれたと言うことです。

また紙面だけでは伝えられない現地の被災の様子や、活動当日の細かい内容などがyoutubeで公開されていますので一度ご覧になられてはいかがでしょうか。

それでは本日も宜しくお願いいたします。

創立平成5年1月26日 承認 平成5年3月1日 会長 岡本紀和 会長エレクト 牧野作真 幹事 塚田直典

⑧福井東 AOSSA 3F 0776-29-0775 ⑧敦賀西 プラザ萬象 0770-20-0005(夜) ⑧福井南 AOSSA 3F 0776-27-2734 ⑧勝山 勝山市民交流センター 0779-87-7761 ⑧若狭 ホテルせくみ屋 0770-53-2828 ⑧武生 武生商工会館 0778-23-5210 ⑧福井北 ザ・グランユアーズフクイ 0776-25-1560 ⑧丸岡 丸岡のまちコミュニティセンター 0776-67-0410(夜) ⑧敦賀 福井銀行敦賀支店2F 0770-25-0500 ⑧大野 大野商工会議所 0779-65-8850 ⑧武生府中 越前たけふ農協会館 0778-43-6150 ⑧福井 ザ・グランユアーズフクイ 0776-25-0633 ⑧福井水仙 福井パレスホテル 0776-28-0100 ⑧福井西 白鳳会館2F 0776-27-5288 ⑧



←youtube 大阪中央RC

2024能登半島地震第2回支援

幹事報告 塚田直勲幹事

1. 来週の例会について

6月18日(火)は休会ですお間違いないようにお願いします。

2. 最終例会について

6月25日(火)の最終例会はまつや干干で開催します。入館の可能時間は15時～、受付は17時～、例会は通常通り18時30分から始まります。なるべく遅刻しないようにお願いします。

3. メールボックスのファイルについて

この会場での例会は今期最後になります。来月からは年度が変わり新しいファイルを入れることになるので、例会終了後ファイルを持ち帰って頂くようお願いいたします。



プログラム委員長 大橋浩志

1. 活動実績

本年度は、例会行事に新入会員卓話を可能な限り多く盛り込み、新しい会員の業種、経歴の方から実体験に即した話題をご提供いただきました。また本年度は新幹線福井延伸に伴い、栄枯盛衰(えいこせいすい)する社会のお話を外部卓話として専門家の江川先生をお呼びし、今後の福井県が進むべき方向などを学ぶことが出来ました。

今年も例会を有意義なものにすることを最優先に取り組むことが出来たと感じております。

笑顔で賑やかな例会づくり、人生を豊かにする例会づくりを実践することができました。

2. 反省点

- ①卓話予定者を指名し、会員にお声がけするも、一部協力を戴けなかったのは残念でした。
- ②卓話予定者の日時の変更や、ゲスト講師の情報提供などが、十分とはいえませんでした。



国際奉仕部会長 佐々木伸

1. 活動実績

- ①本年度はコロナの状況も落ち着いてきた中、9月にトンガ「子どもたちの笑顔に会いに行こう」という事業が実施されました。
- ②台湾地震に対する義援金を台北陽光RCを通じて寄付を行った。
- ③モロッコ地震に対する義援金を国際ロータリーを通して行った。
- ④ハワイマウイ島の山火事に対する義援金を行った。

2. 反省点

- ①今年度は会員皆様からの厚情により多額な義援金が集まり寄付することができてよかったと思います。

米山奨学委員長 佐々木伸

1. 活動実績

- ①10月米山月間には米山奨学生のニコル リー チェンシーさん(世話クラブ 武生付中RC)より卓話をいただきました。

2. 反省点

- ①本年度は年間寄付目標額まで達成できなかった。
- ②米山記念奨学基金の意義や素晴らしさを会員の方々に伝えきれなかった。



姉妹クラブ委員長 黒川照元

1. 活動実績

能登半島地震では台北陽光ロータリークラブから多額の義援金を頂きました。当クラブからは、台湾東部沖地震に義援金を送金しております。お互い長いおつきあいにより友好関係がより深まったと思います。

四つのテスト—真実かどうか・みんなに公平か・好意と友情を深めるか・みんなのためになるかどうか



ロータリー財団委員長 織田 利昭

1、活動実績

年間目標一人当たり180ドルに対し

- | | | |
|-------------------|----------|----|
| ① 年次寄付 総計 | 10,348ドル | 会員 |
| 一人あたりの年次寄付 | 198ドル | |
| ② ポールハリスフェロー | 0名 | |
| ③ マルチプルポールハリスフェロー | 5名 | |
| ④ ポールハリス・ソサエティ | 0名 | |
| ⑤ ベネファクター | 0名 | |

※大橋会員メジャードナー達成

2、反省点

①私自身、体調不良により例会欠席が続き、皆様にご迷惑をおかけし活動ができなかったことお詫び申し上げます。

ニコニコ箱メッセージ

岡本会長: 今日でこの会場での例会は最後です。
一年間ありがとうございました。

塚田幹事: 本日は大変暑かったです。活動報告宜しくお願いします。

佐々木会員: 今日は暑かったです!

成山会員: 和田会員ゴルフ同好会優勝おめでとうございます。

荒川会員: 年間活動報告楽しみにしています。

平田会員: 年間活動報告楽しみにしています。

大橋会員: 年間活動報告をする時期になりました。

壬生会員: 今日は暑かったです

木下会員: 年間活動報告楽しみにしています。

武田会員: 今年度2回目。やはり例会に出させて
いただく最高です。

達城会員: 一年間どうも!

松原会員: 沖縄ではコロナが増えているそうです。皆さん注意を怠らないように!

辻会員: 今日で禁煙3週間目になりました。ガンバルぞ!!!

今期ニコニコ箱累計

6月11日ニコニコ 29,000円

7月～12月合計 1,414,534円 (目標1,320,000円)

半期ニコニコ一括 929,534円

半期分割合計 485,000円

1月～6月累計 1,279,718円 (目標 1,272,000円)

半期ニコニコ一括 922,718円

半期分割合計 357,000円

出席報告

6月11日 会員数51名

出席数 37名 (メイクアップ後 39名)

出席率 68.62% (メイクアップ後 76.47%)

Mキャップ・ビジター受付情報

(6月24日現在)

■福井RC 6/27(木)12:00～12:30

ザ・グランユアーズフクイ1階

■福井北RC 7/17(水)12:00～

ザ・グランユアーズフクイ1階

■福井北RC 7/24(水)12:00～

ザ・グランユアーズフクイ1階

スマホのカメラから、
お読み取りください。→



四つのテスト—真実かどうか・みんなに公平か・好意と友情を深めるか・みんなのためになるかどうか

▼全文は、こちらよりご覧ください。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol. 291

2024年6月13日
発行

1. 理事会開催 —24 学年度から 61 人増の 950人採用—

6月3日、第42回理事会が都内会場にて開催され、全国から理事26人、監事2人が出席しました。

今回の理事会では、議長の若林紀男理事長の進行の下、主な議案として、危機管理規程、海外学友会推薦奨学金の海外学友会に対する業務委託に関する規程、2025 学年度奨学生採用数、募集要項、2024 年度



事業計画案、資産運用方針案、収支予算案などが審議されました。これらの議案は各担当理事、事務局長からの提案説明を経て、すべて原案通り承認されました。これにより、2025

学年度の奨学生採用数は、前年度から 61 人増加の 950 人(枠)とすることなどが決定しました。

2. 第 2 回 次期地区米山記念奨学委員長セミナー開催

6月6日、2024-25 年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第2回セミナーを都内会場で開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、井原實常務理事の講話から始まり、学務・学友関連について事務局から説明。事例発表として、第2750 地区の粕谷啓之委員長から世話クラブの選定についてご紹介いただいた後、滝澤功治副理事長から米山奨学事業の危機管理についてご説明いただきました。

午後の部では、第5代よねやま親善大使の陳瑤さん(2012-14/四日市東RC)が、「米山奨学事業がもたらす三観変化」というタイトルで、大使活動と自らの経験についてスピーチしました。また、事例発表として、第2550地区の田島良久委員長から、同地区の寄付増進の取り

組みについてご紹介いただきました。その後、4 グループに分かれて「寄付増進」、「奨学生選考と世話クラブ選定」、「奨学生・学友との交流行事の工夫」、「学友・学友会」などをテーマにディスカッションが行われ、各グループからの報告と質疑応答を経て、神野重行常務理事の講評で締めくくられました。



3. 寄付金速報 今年度の寄付実績は 6 月 28 日(金)まで

前年同期比

+ 1.64%

普 - 0.16% 特 + 2.45%

5 月末までの寄付金は前年同期と比べて 1.64% 増(普通寄付金: 0.16% 減、特別寄付金: 2.45% 増)、約 2,140 万円の増加となりました。ロータリー会員の

皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。

今年は年度末が土日のため、今年度のご寄付は 6 月 28 日(金)までに着金するよう、余裕をもってご送金をお願いいたします。今年度も残るところあと 2 週間余りとなりましたが、引き続き米山記念奨学事業へご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。